

第1部 ソフトウェア工学とソフトウェア危機

第1部では全体のイントロダクションとして、ソフトウェア工学とは何か、どの領域をカバーしているのか、ソフトウェア工学が解決を目指すソフトウェア危機は普通どういう症状で表れるのか、そしてソフトウェア危機の一般的な原因は何か、といったことについて考えたい。

まず第1章では、「ソフトウェア工学とは何か」を明らかにする。

第2章ではソフトウェア危機がどういう症状を引き起こすのかについて、1990年代に実際にあったアメリカのデンバー国際空港の手荷物取り扱いシステムの開発を例にして述べる。

第3章では一般的なソフトウェア危機の原因について述べ、この原稿を読む上で留意すべき点を明確にする。

そして第4章では、第1章での定義をさらに具体化する形で、ソフトウェア工学がカバーする範囲について考える。

